

自転車国内販売動向調査月報

平成 23 年 10 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計：全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
 南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川
 中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
 近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山
 中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
 九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
 北関東：茨城、栃木、群馬
 北陸：新潟、富山、石川、福井
 京阪神：京都、大阪、兵庫

販売：1店当たり16.1台、前月比4.5%増

車種別構成比：シティ車15.4%、ホーム車41.2%、折りたたみ車2.7%、子供車4.4%、幼児車2.7%、マウンテンバイク2.2%、スポーツ車10.4%、電動アシスト車9.3%（中古車11.5%）

1. 調査店1店当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成23年10月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	本 月		前 月		前月比	前 年 同 月		前年同月比
	台 数	構成比	台 数	構成比		台 数	構成比	
シティ車	2.8	15.4	3.1	17.8	90.3	3.5	18.7	80.0
ホーム車	7.5	41.2	7.2	41.4	104.2	7.8	41.7	96.2
折りたたみ車	0.5	2.7	0.4	2.3	125.0	0.4	2.1	125.0
子供車	0.8	4.4	0.9	5.2	88.9	0.8	4.3	100.0
幼児車	0.5	2.7	0.3	1.7	166.7	0.4	2.1	125.0
マウンテンバイク	0.4	2.2	0.5	2.9	80.0	0.6	3.2	66.7
スポーツ車	1.9	10.4	1.7	9.8	111.8	2.1	11.2	90.5
電動アシスト車	1.7	9.3	1.5	8.6	113.3	1.3	7.0	130.8
合 計	16.1	88.5	15.4	88.5	104.5	16.8	89.8	95.8
中古車	2.1	11.5	2.0	11.5	105.0	1.9	10.2	110.5
総合計	18.2	100.0	17.4	100.0	104.6	18.7	100.0	97.3
モーターバイク	0.4	2.2	0.3	1.7	133.3	0.5	2.7	80.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成23年10月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたた み車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	小計	中古車	合計	モーター バイク
北海道・東北 (15店)	1.3	4.1	0.5	0.3	0.2	0.5	0.7	1.2	8.9	3.3	12.2	0.5
	10.7	33.6	4.1	2.5	1.6	4.1	5.7	9.8	73.0	27.0	100.0	-
北関東 (5店)	2.2	7.2	0.2	0.4	0.8	0.2	0.2	1.2	12.4	2.0	14.4	1.0
	15.3	50.0	1.4	2.8	5.6	1.4	1.4	8.3	86.1	13.9	100.0	-
南関東 (20店)	3.5	13.1	0.5	1.2	0.5	0.9	1.3	2.7	23.4	2.5	25.9	0.3
	13.5	50.6	1.9	4.6	1.9	3.5	5.0	10.4	90.3	9.7	100.0	-
北 陸 (7店)	0.6	3.7	0.7	0.3	0.7	0.3	2.1	0.3	8.7	2.3	11.0	0.6
	5.5	33.6	6.4	2.7	6.4	2.7	19.1	2.7	79.1	20.9	100.0	-
中 部 (13店)	5.0	12.4	0.8	1.0	0.6	0.5	3.4	2.0	25.7	2.6	28.3	0.2
	17.7	43.8	2.8	3.5	2.1	1.8	12.0	7.1	90.8	9.2	100.0	-
京阪神 (14店)	4.9	9.6	0.4	1.4	0.9	0.2	3.2	2.3	22.9	0.5	23.4	0.3
	20.9	41.0	1.7	6.0	3.8	0.9	13.7	9.8	97.9	2.1	100.0	-
近 畿 (6店)	1.5	2.5	-	1.0	0.3	0.3	1.8	1.5	9.0	1.7	10.7	0.7
	14.0	23.4	-	9.3	2.8	2.8	16.8	14.0	84.1	15.9	100.0	-
中国・四国 (10店)	2.1	2.1	0.9	0.7	0.2	0.1	3.2	1.0	10.3	1.6	11.9	0.8
	17.6	17.6	7.6	5.9	1.7	0.8	26.9	8.4	86.6	13.4	100.0	-
九 州 (10店)	0.9	3.3	0.7	0.4	0.2	0.2	0.9	0.9	7.5	1.6	9.1	-
	9.9	36.3	7.7	4.4	2.2	2.2	9.9	9.9	82.4	17.6	100.0	-
合 計 (100店)	2.8	7.5	0.5	0.8	0.5	0.4	1.9	1.7	16.1	2.1	18.2	0.4
	15.4	41.2	2.7	4.4	2.7	2.2	10.4	9.3	88.5	11.5	100.0	-

3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

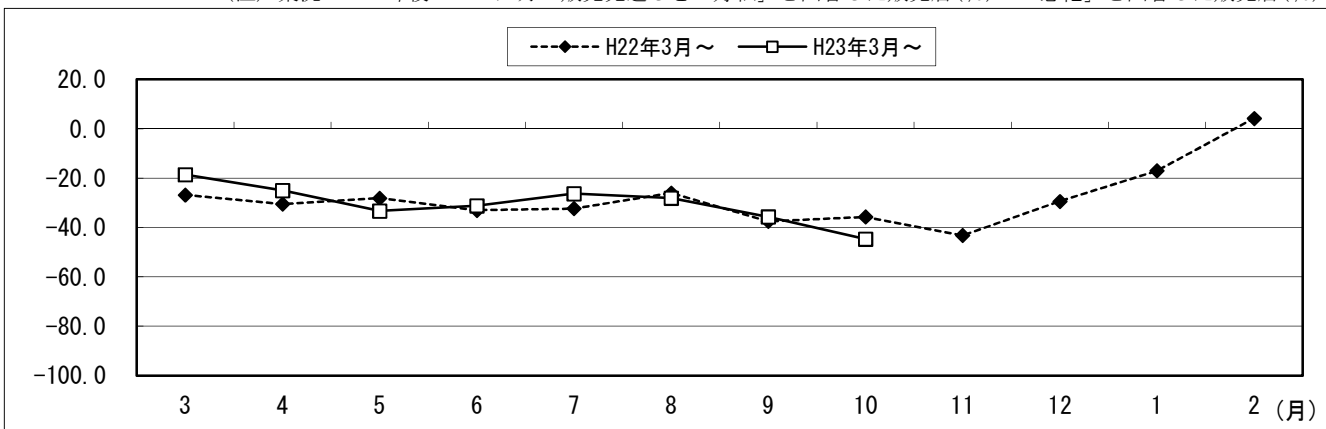
（平成23年10月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りた たみ車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	合 計
仕 入	本 月(台)	3.1	7.2	0.8	0.8	0.3	0.5	2.4	1.6	16.6
	前 月 比(%)	119.2	94.7	266.7	100.0	150.0	100.0	150.0	106.7	109.2
	前年同月比(%)	96.9	98.6	200.0	114.3	100.0	71.4	104.3	123.1	102.5
在 庫	本 月(台)	12.2	16.0	2.6	5.3	3.8	3.0	8.5	2.3	53.7
	前 月 比(%)	104.3	99.4	113.0	100.0	97.4	103.4	106.3	95.8	102.1
	前年同月比(%)	93.8	95.8	92.9	89.8	90.5	96.8	98.8	100.0	95.0
在庫率	在庫/販売(倍)	4.4	2.1	5.2	6.6	7.6	7.5	4.5	1.4	3.3

仕入：1店当たり 16.6台 在庫：1店当たり 53.7台 在庫率：3.3倍

4. 業況D I の推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成23年10月

【北海道・東北】

- 自転車販売が8月、9月前年同月比50%であり、今月は「だから得々セール」(値下げセール)を実施したが、期待外れで終わり減入っています。しかし修理が多かったです。(北海道)
- 10月は売上げも伸びず、本当に不景気です。(北海道)
- 来年モデルのスポーツ車の予約が少しずつ入ってきた。(北海道)

- 地域性なのか安価な商品が売れ筋です。来年は高めの商品をそろえたいと思っていますが、多少不安があります。(青森県)
- 最近実用車のパーツや古いパーツを遠方より探しにくるお客様が増えた。昭和レトロの自転車がひそかなブームらしい。朽ち果ててサビサビの実用車でも買っていく人がいるそうだ。皆さんのお店にもお宝が眠っているかもしれませんよ。(宮城県)
- 販売そのものはよくはないが高額な電動アシスト車のおかげで金額面では救われた感じでした。(宮城県)
- タイヤ交換の多い10月でした。(福島県)
- 電動アシスト自転車が好調です。ただし田舎では、高齢者の購入が目立ちます。子供同乗を考えた強度も必要ですが、高齢者の取りまわしを考えて25kg以下の車重も重要なポイントと思います。(福島県)

【北関東】

- 10月は修理は忙しかったが、新車販売は前年度よりかなり悪かった。去年はスポーツ車の販売が多かったが、今年メーカー在庫もなく販売にもつながらない。(茨城県)

【南関東】

- 女性客が多く来店し、婦人車(軽快車)の売上げが好調でした。この調子を維持していきたい。(埼玉県)
- 例年だとお彼岸を過ぎると一気に寒くなるが、10月いっぱい気温が高く秋を感じた。おかげさまで商売はまずまずだった。10月終わりに60歳前後の女性が前後のタイヤチューブ交換に来られた。その女性は福島原発から2キロほどの場所が住まいで、旦那とお母さん3人でこちらに避難された人だった。毎朝目が覚めると、何で私はここにいるのだろう、もう福島には帰れないと思うと涙が出てしまうと話された。とても悲しい気持ちになったが帰られる時に、話を聞いてくれてありがとうといわれた。我々ももっとがんばらなければいけない、と思った。(千葉県)
- スポーツ車は順調に動いているが一般車(低価格車も含め)の動きがかなり悪くなってきている。(東京都)
- 最近テレビ、新聞等で危険な乗り方の自転車の報道が多くなっている。スポーツとして安全に楽しんでいる人がいい気持ちはしない。報道の内容が過激にならないよう、業界として何かよい方法はないのでしょうか。(東京都)
- 区役所、警察署の依頼で高校生の自転車の錠の付替えに出動した。3年間通学する自転車なのでメーカー車が多いと思っていったが、99%は量販車だった。一学生さんに聞いてみた。「メーカー3万円以上の自転車より、毎年買い替えもでき1年で乗れなくなるとは思わない。」中にはバイトしてお金の価値もわかる学生さんもいるでしょう。小学生高学年、中学生より大事に乗る学生さんもいるはずです。タイヤ交換くらいで3年間は乗れるでしょう。日本のお家芸の造船、家電、自動車も海外にとられ、大企業は海外へと円高、TPP、年金、雇用、医療と課題山積です。経済がよくなる限り高望みはできないでしょう。今は初心にもどり、量販店にはできないサービス、収益をつねに考え勉強していく時だと思えます。(東京都)
- 10月は折りたたみ車以外バランスよく売れた。お客様が某社の子乗せを買いにきた時、「4軒目でやっとあった。ほかの店はお取り寄せっでいわれて」と来店されましたが、品薄だとやはり大型店へ行って買ってきます。一人ひとりのお店は小さくとも、細かいことに気をつけて努力すれば大きな力になると思えます。(東京都)
- いろんな意味で注目を集めている自転車ですが、今後の法改正やルール変更が大変気になります。自分自身でも積極的に情報収集をして、大きく独自ルートの中で広報していきたいと思えます。メディアはどこも一時にドー！と騒いであとは何ごともなかったかのように静かになるでしょうから、我々は継続して広報努力をしていかなければならないと思えます。安価な自転車に乗っている人ほど自転車を大切にしない、ルール無視で乱暴な人が多い気がします。この人々への教育も独自に考え、実行していきたいと思えます。(東京都)
- 9月下旬の販売不調を月初めはひきずるような状況だったが、最終的には大幅な落ち込みはなかったので安堵している。時世を反映してか、ライトやカゴ用ネット/カバーの販売数が増えつつあるのが今後に向けての光明か？(東京都)
- 自転車通勤が増えたのと購入先がいろいろで、特に700Cのサイズが多すぎてタイヤチューブの在庫に頭を痛める。一般車販売店では面倒！ネット等売ればいいのかの考え方はいかがなものか？ 先日はネットで電動アシスト自転車購入の方が使い方を教えてといわれ、「説明料3,000円」と答えたら帰られた。今年もラスト2ヵ月、がんばりましょう！(東京都)
- 自転車の台数は平年並みだが、電動アシスト車が昨年にくらべて売れず10月分売上げがかなりダウンした。しかし修理に関しては、ややよかったと思われる。年間を通して3年間少しずつアップしてはいるのですが、国のいまの情勢に不安を感じます。(神奈川県)
- 修理が多かった。自転車は売れなかった。売上げは去年と同じくらいあったのでよかった。(神奈川県)

【北陸】

- 上旬に電動アシスト車が売れたが、あとは子供車、中古車、処分価格車しか売れなかった。これから冬に向かい売上げを伸ばしたいがむずかしい。昔流行ったジュニアスポーツ車をほしい人がいるそうで、いい値がつけられるそうだがどういうものか？ 本当ならいいのだが？(新潟県)
- あと2ヵ月で何台売れるのか、で今年がよい年か、普通の年か、悪い年かが決まります。せめてお天気に恵まれないところです。(新潟県)
- 毎年のことながら11月に入ると雨が多く、自転車の方は販売も修理もだめになる。天気がよければそれなりに忙しいのですが…。冬はスノータイヤの販売と脱着でがんばります。(福井県)

【中部】

- 久しぶりに電動アシスト車が売れました。次につながることを期待してがんばります。(山梨県)
- 修理車も量販店車のみ。まったく異なる仕事で生活(厚生年金に頼っている)。(長野県)

- 毎年のことですが、寒い日が続くようになると来客数も少なくなり極端にひまになってきました。何台か来年度モデルの注文を受けていますが、入荷予定より2ヵ月近く遅れています。いろいろな事情もあると思いますが、何とかしてほしい。最近テレビ等で自転車の無謀運転や芸人の整備不良車問題など、自転車利用者のマナー違反の問題が話題になっていますが、自転車ブームに水を差さなければいいと思います。関係機関の対策を期待するとともに、自店のお客様への啓蒙が必要だと思います。(山梨県)
- 商店街はだれも歩いていない。不景気感が身にしみる。タチ交換が多いことが救い。(長野県)
- 仕事が少なくなってきました。(岐阜県)
- スポーツバイクメーカーが全体的に価格が下がってきています。企業努力もあり、とても売りがよくなりました。自転車ブームみたいなものがあり、世間的には自転車に対してTVなどで批判的な報道が多くなっています。購入されたお客様に対しての、マナーなどの指導をしっかりとしていきたい。(岐阜県)
- 良し悪しはともかく自転車環境がマスコミをにぎわせています。某メーカーが電動アシスト自転車に絞り込んでスーパー、量販店に売り込んでいます。某メーカーが小売店に絞り込んで自転車を売り込んできます。消費者が一番ほしがっているのは、さて何なのでしょう？ この頃うまくギアがかみあっていない、それぞれの立場を感じるの私だけでしょうか？(愛知県)
- 10月としては2~6万円台の商品と電動アシスト車が動きましたが、これから冬に向かい厳しい時期になります。大型店、量販店に負けないよう、専門店らしさを出してがんばるしかありません。(愛知県)
- 自転車の量販店が近くに2店も今月新開店しました。今後が心配です。(愛知県)
- ガソリンの値が下がると自転車に乗る人が減り買い物に使っていた人が自動車に戻ってしまう。(愛知県)

【京阪神】

- 10月は地域のイベントなどがあり土日はまいちでしたが、月末にかけて何とか販売台数も昨年近づきました。相変わらず修理などは忙しかったです。今年に入り前向きに考えてきましたが、10月に入って景気の悪さを実感しております。これから寒くなるのでますますと考えてしまいますが、もう一度気持ちを入れ替えて前向きに今年を乗り切りたいです。がんばっていきましょう。(京都府)
- 京都市内に自転車店の新規オープンが多い。大型店、中型店、小さいお店いろいろ。(京都府)
- 店内展示車の重点車種をいま以上に集中したいと思っています。少し日数がかかりますが、何でも売りたいと思うと中途半端になっています。(大阪府)
- 9月10月は新店ラッシュも一段落してそこそこ売上げがありました。今年の冬はひまな間に店の模様替えをしようと思っているのですが、毎年あまりできません。(大阪府)

【近畿】

- 10月は毎年地元の秋祭りではひまな時期だが、今年はクロスバイクと電動アシスト車は動いたが、メーカーの婦人車が動かなかった。(三重県)
- 12年モデルスポーツ車の入荷が悪く、順調に予約は取れているものの売り逃しやキャンセルとなるメーカーがあります。ラインナップを少なくしてもよいので、安定した供給を望みます。(滋賀県)

【中国・四国】

- そろそろ冬支度です。自転車は売れても補充せずに、バイクの中古車を置いて春に備えます。(鳥取県)
- P&Sの売上げがなければ深刻な月だった。(岡山県)
- マナーやルールを守るよう、自転車のシュミレーターで多くの方が経験できたらと思います。罰則を知らない人も多いと思いますので、修理場に張って時には説明しています。修理ではタチの交換もですが、ブレーキの音の出るのを何とかしてほしい方が多く、ブレーキの説明をしています。(岡山県)
- 先月のあまりのひどさに半ばあきらめの心境で10月を迎えました。部修も少なくただただ過ぎてしまい、終わってみると中古車の売上げが新車を上まわっていました。景気の回復はまったく期待できず、残る2ヵ月を目前に控えて年末商戦に知恵を絞りたいと思います。(山口県)
- 後半は天候も安定せず、来客も少なかったです。晴れた日にお客様が重なり大変でした。(高知県)

【九州】

- 今月もあまりよい状況ではない。前向きに専門店しかできないサービスをやりたいと思う。(福岡県)
- 電動アシスト車の問合せが多くなったような気がします。それも高齢化のせいでしょうか？ 自転車は大型店が活気がありますね。当店はマイペースで動いています。(佐賀県)
- 商況は並みで普通車の動きは鈍くなった。スポーツ車の伸びは感じられるようで、中古車の出るのは何となくさびしさを覚える。閉校、合併により人口の少ない地方では廃業者があちこちと出始めた。自転車通学が発育盛りの少年たちの、健康と精神と肉体の向上をもたらすことを解せない自治体が、バス通学という調子のよいことばで、父兄もまた負担の軽減を伴う条件から、子供たちから夢と楽しさを奪うことを知らない。すべて安易に流れ、よい風習がなくなっていくのは残念である。(熊本県)
- 先月は今年最低の売上げ。テレビで「店は売りたいモノを並べるのではなく、客のほしいモノをそろえよ」という話を聞き、そうはいつでもむずかしいよなと思いつつも、もう一度よく考えてみようと思っている。(大分県)
- 中古すら1台も売れませんでした。修理は相変わらず何かしらありますが、先日高校生くらいの方が一人で「パンクした」と来られました。タイヤ交換が必要だったので、その旨伝え交換しました。その後保護者の方から電話があり、「そんな金額(3,500円)になるなら、親に連絡すべきでないのか？」とクレームがありました。預かっている間お客様はいったん帰宅されていて、「金額も伝えてあったのに…」と思いましたが、家計の苦しいところもあるでしょうから、こういうケースもあることも理解する必要があるのかなあと思う今日この頃でした。(宮崎県)
- 全体的に動きがよくない。メーカーも電話が鳴ればほっとするとか。来店されるお客様の数も少なくなってきました。寒くもないのに…。ここは気持ちを切り替えてただ今大掃除中です！！(鹿児島県)

6. 販売動向の特徴(平成23年10月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
10,000円以下	3.6	2.0	4.3	5.7	6.2	9.6	7.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	7.2	8.6	8.0	20.1	13.7	20.4	3.9	10.8	8.3	0.0	1.1	3.7	0.0	8.0	2.8	2.3	6.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	8.3	11.2	8.6	11.2	15.3	9.7	7.8	27.0	11.1	8.6	9.8	4.9	17.0	4.0	16.7	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	11.2	13.2	14.7	11.2	8.6	10.2	0.0	5.4	13.9	13.6	12.0	13.4	36.2	36.0	33.3	6.8	0.0	3.4	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	8.7	10.5	10.6	10.8	17.9	10.9	29.4	5.4	11.1	29.6	28.3	26.8	31.9	36.0	36.1	2.3	12.8	0.0	1.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	12.6	12.5	14.7	13.1	11.4	12.8	11.8	5.4	2.8	27.2	34.8	32.9	8.5	16.0	11.1	0.0	0.0	0.0	1.0	1.2	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	10.1	11.8	9.2	9.6	9.2	7.4	5.9	10.8	8.3	12.3	7.6	8.5	2.1	0.0	0.0	9.1	2.1	5.2	1.6	1.8	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30,001～33,000円	9.7	8.2	3.7	7.2	6.7	6.7	5.9	18.9	8.3	6.2	6.5	4.9	0.0	0.0	0.0	4.5	2.1	1.7	1.0	2.5	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	12.3	10.2	11.2	5.6	6.2	5.9	9.8	8.1	11.1	1.2	0.0	3.7	2.1	0.0	0.0	2.3	6.4	6.9	2.6	3.1	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
37,001～40,000円	7.9	5.9	3.7	2.1	2.4	3.0	0.0	5.4	8.3	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	6.8	8.5	5.2	5.2	3.7	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	6.9	5.3	8.0	2.1	1.1	2.3	3.9	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	23.4	10.3	14.6	12.9	15.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50,001～70,000円	1.1	0.7	2.9	0.9	1.2	1.0	3.9	2.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3	10.6	25.9	24.0	30.1	20.8	2.4	2.0	1.6	0.0	0.0
70,001～100,000円	0.4	0.0	0.3	0.0	0.1	0.1	3.9	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	10.6	19.0	16.1	16.6	21.2	51.2	48.7	45.2	0.0	0.0
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	5.9	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.5	17.0	20.7	32.8	27.6	28.8	46.4	49.3	53.2	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
ブラック系	14.3	13.6	10.6	9.7	6.9	11.0	26.1	38.1	26.1	12.5	10.5	5.4	10.5	0.0	0.0	43.5	36.4	28.0	17.1	25.6	35.6	1.8	4.3	6.4	0.0	0.0
シルバー系	50.0	49.2	63.6	44.4	34.7	38.4	13.0	14.3	17.4	3.1	5.3	5.4	0.0	6.7	4.0	8.7	13.6	16.0	7.3	7.7	4.4	33.9	37.0	23.4	0.0	0.0
ホワイト系	3.6	5.1	6.1	4.2	9.7	2.7	13.0	4.8	4.3	3.1	0.0	8.1	0.0	0.0	4.0	13.0	9.1	24.0	48.8	33.3	35.6	3.6	10.9	14.9	0.0	0.0
ブルー系	12.5	15.3	9.1	11.1	11.1	19.2	17.4	9.5	8.7	40.6	42.1	45.9	15.8	26.7	36.0	0.0	4.5	12.0	9.8	10.3	8.9	8.9	10.9	12.8	0.0	0.0
パープル系	0.0	0.0	0.0	2.8	4.2	1.4	0.0	0.0	4.3	3.1	2.6	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	2.2	0.0	0.0	0.0
レッド系	7.1	3.4	3.0	11.1	12.5	5.5	13.0	4.8	13.0	9.4	2.6	5.4	15.8	20.0	20.0	13.0	9.1	4.0	2.4	5.1	0.0	3.6	6.5	6.4	0.0	0.0
グリーン系	7.1	5.1	3.0	5.6	4.2	6.8	4.3	14.3	17.4	6.3	2.6	2.7	5.3	0.0	4.0	4.3	9.1	0.0	2.4	2.6	6.7	0.0	8.7	2.1	0.0	0.0
イエロー系	1.8	1.7	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	4.3	0.0	2.6	8.1	10.5	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	4.3	0.0	0.0	0.0
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ピンク系	0.0	0.0	0.0	5.6	8.3	2.7	8.7	0.0	0.0	0.0	7.9	5.4	26.3	33.3	16.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	5.4	2.2	2.1	0.0	0.0
ブラウン系	1.8	5.1	3.0	1.4	5.6	6.8	0.0	4.8	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	2.6	0.0	26.8	8.7	21.3	0.0	0.0
2色以上・その他	1.8	1.7	1.5	2.8	2.8	4.1	4.3	9.5	0.0	18.8	23.7	10.8	15.8	13.3	16.0	13.0	13.6	12.0	12.2	12.8	8.9	5.4	4.3	10.6	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	3.2	48.8	47.9	-44.7
前月	3.1	58.2	38.8	-35.7

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)